

令和4年度第5回教育研究評議会議事要旨

日時 令和4年7月20日(水) 14時30分～15時00分

場所 オンライン会議 (Zoom活用)

出席者 23名

長谷山理事長、穴沢学長(議長)、米澤理事・事務局長、江頭副学長、鈴木副学長、齋藤副学長、沼澤副学長、高橋保健管理センター所長、山田言語センター長、深田情報総合センター長、大津CGS教育支援部門長、プラートCGSグローバル教育部門長、池田経済学科長、金商学科長、岩本企業法学科長、赤塚一般教育系学科主任、籾本アントレプレナーシップ専攻長、手島教授、中島教授、乙政教授、國武教授、加地教授、クランキー教授

欠席者 1名

中浜現代商学専攻長

公欠者 3名

片桐副学長、玉井CGS産学連携推進部門長、沼田教授

陪席者 4名

檜山監事、伊藤監事、佐藤監事、ホルスト教授(選考委員会委員長)

議事に先立ち、穴沢学長から、前回6月15日開催の令和4年度第4回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

議題1. 国立大学法人北海道国立大学機構経営協議会外部委員について

長谷山理事長から、審議資料1に基づき、国立大学法人北海道国立大学機構経営協議会外部委員について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2. 教員の採用について

穴沢学長から、審議資料2に基づき、教員の採用について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題3. 2022(令和4)年度相互理解覚書及び学生交換協定等の更新について

鈴木副学長から、審議資料3に基づき、2022(令和4)年度相互理解覚書及び学生交換協定等の更新について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題4. 音更町との包括連携協定の締結について

穴沢学長から、審議資料4に基づき、音更町との包括連携協定の締結について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、穴沢学長から、本件については7月25日開催の運営戦略会議に附議する旨発言があった。

報告事項 1. 教員の再雇用について

穴沢学長から、教員の再雇用について、以下のとおり報告があった。

○本年度末をもって定年退職予定の以下の教員から、再雇用の申し出があり、「北海道国立大学機構職員就業規則」に基づき、令和5年4月1日から教授として再雇用することとした。

- ・商学科 金 鎔基 教授
- ・商学科 中浜 隆 教授
- ・社会情報学科 平沢 尚毅 教授

○本年4月1日から再雇用している以下の教員から、再雇用期間の更新の申し出があり、令和5年4月1日から再雇用の期間を1年間更新することとした。

- ・言語センター 鈴木 将史 教授
- ・言語センター 副島 美由紀 教授

報告後、本件について9月7日開催の学部・大学院合同教授会において報告する旨発言があった。

報告事項 2. 令和5年度概算要求事項（教育研究組織改革分）について

穴沢学長から、報告資料2に基づき、令和5年度概算要求事項（教育研究組織改革分）について報告があった。

○次回開催について

次回の教育研究評議会は、9月14日（水）14時30分から開催する。

以 上